

【 国家基本政策委員会 】

(1) 審議概観

第155回国会において、本委員会は、国家の基本政策に関する調査について、衆議院国家基本政策委員会と合同審査会を2回開き討議を行った。

〔国政調査等〕

国家基本政策委員会合同審査会は、2回開かれ、鳩山由紀夫君、志位和夫君、小沢一郎君（第2回のみ）、土井たか子君が発言者となって、小泉内閣総理大臣との間で討議が行われた。

10月30日の合同審査会（第1回）では、瓦力衆議院国家基本政策委員長が会長を務め、石井紘基議員刺殺事件、銀行の不良債権処理問題、補正予算提出の有無、中小企業の苦況の現状、日朝国交正常化交渉、アメリカのイラク攻撃問題、北朝鮮の核開発計画等について討議が行われた。

11月6日の合同審査会（第2回）では、江田五月参議院国家基本政策委員長が会長を務め、政府の総合デフレ対策、住宅・教育ローン利子減税実施、個人保証制度の充実、企業再起のための助成対策、キャピタルゲイン非課税制度、大島理森農水相の辞任要求、政府の不良債権処理策、チェチェン武装勢力によるモスクワ劇場占拠事件、アメリカのイラク先制攻撃等について討議が行われた。

(2) 委員会経過

○平成14年10月23日（水）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 国家の基本政策に関する調査を行うことを決定した。
- 国家の基本政策に関する調査について合同審査会を開会することを決定した。

○平成14年10月30日（水）（合同審査会 第1回）

- 国家の基本政策に関する件について鳩山由紀夫君、志位和夫君及び土井たか子君が小泉内閣総理大臣と討議を行った。

○平成14年11月6日（水）（合同審査会 第2回）

- 国家の基本政策に関する件について鳩山由紀夫君、志位和夫君、小沢一郎君及び土井たか子君が小泉内閣総理大臣と討議を行った。